



テーマ、  
眼差し、

写真の力

三人の女性写真家の物語

パネリスト

大石芳野

田中弘子

安田菜津紀

司会

佐々木広人

(アサヒカメラ 編集長)

© 大石芳野

2018 **11.10** 土 10:10 開場 有楽町朝日ホール (有楽町マリオン11階)

【主催】公益社団法人 日本写真家協会 【共催】株式会社 朝日新聞出版 (アサヒカメラ) 【後援】文化庁

【協賛】エプソン販売(株)／オリンパス(株)／キヤノンマーケティングジャパン(株)／(株)シグマ／(株)タムロン／(株)ニコンイメージングジャパン／富士フイルムイメージングシステムズ(株)

9/15より  
先着順 定員600名

詳しくはホームページをご覧ください

[www.jps.gr.jp](http://www.jps.gr.jp)



# テーマ、眼差し、写真の力

三人の女性写真家の物語

一枚の写真はもちろん、何枚もの写真が、ひとつのテーマに沿ってまとまった時、写真の持つ大きな特長のひとつである記録性は、さらに大きな力となってわたしたちに訴えかけてきます。それはプロでもアマチュアでも変わることはありません。今回のフォトフォーラムでは、三人の女性写真家のそれぞれの物語と、被写体に注がれる眼差しを通して、テーマとテーマ選びの大切さ、そしてそれらが生み出す写真の力について語っていただきます。



© 安田菜津紀



入場料 無料  
定員 600名(先着順、要申込)  
申込期間 9月15日～10月31日

## 申込み方法

往復はがきに、住所、氏名、ふりがな、電話番号を明記の上、JPS事務局まで。返信されたはがきが聴講券となります。メールの場合は、JPSホームページの申込みフォームよりお申込みください。

## タイムテーブル(予定)

10:10	開場
10:40～14:55 (12:30～13:15 休憩)	講演 大石芳野、田中弘子、安田菜津紀
15:05～16:00	パネルディスカッション 大石芳野 + 田中弘子 + 安田菜津紀 司会進行 佐々木広人



© 田中弘子



**佐々木広人** (ささき ひろと)  
『アサヒカメラ』編集長。1971年秋田県生まれ。リクルートに入社し、海外旅行情報誌『エイビロード』編集部在籍。99年に朝日新聞社に入社し、主に週刊朝日編集部在籍。同誌副編集長、WEB担当、宣伝担当などを経て、2013年9月から『アサヒカメラ』副編集長に。2014年4月から現職。



**安田菜津紀** (やすだ なつき)  
1987年神奈川県生まれ。STUDIO ATERMODE所属フォトジャーナリスト。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたち取材。現在、カンボジアを中心に、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で貧困や災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。「HIVと共に生まれる」ウガンダのエイズ孤児たち」で第8回名取洋之助写真賞受賞。写真絵本に『それでも、海へ 陸前高田に生きる』(ポプラ社)、著書に『君とまた、あの場所へ シリア難民の明日』(新潮社)、『写真で伝える仕事 世界の子どものたちと向き合って』(日本写真企画)。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。



**田中弘子** (たなか ひろこ)  
1942年(昭和17)東京生まれ。'92年(平成4)から4年間関東二ス協会ジュニアニュース誌広報写真を担当して以後写真活動を続け、日本写真家協会展、全日本写真展「現代を撮る」などで入賞多数。'98年(平成10)から群馬県桐生市の絹織物の取材を始め、養蚕業へと広げて、2005年(平成17)「繭の輝き」としてまとめた写真展と雑誌に発表。同作品で2006年第15回林忠彦賞受賞。現在は、東京の川、開発以前の西新宿、多摩ニュータウンなどをテーマに都市の姿を追いつけている。日本写真家協会会員。



**大石芳野** (おおいし よしの)  
写真家。戦禍や内乱など困難な状況にありながらも逞しく誇りをもって生きる人びと、そして、土着の文化や風土を大切にしながら生きる人びとが主なテーマ。著作に『沖繩に生きる』『沖繩 若夏の記憶』『HIROSHIMA半世紀の肖像』『カンボジア苦界転生』『ベトナム凍と』『夜と霧は今』『子ども戦世のなかで』『不発弾と生きる 祈りを織るラオス』『隠岐の国』『黒川能の里』『福島 FUKUSHIMA 土と生きる』『戦争は終わっても終わらない』他。共著に『魂との出会い 鶴見和子』『レンズとマイク』永六輔、他。受賞は土門拳賞、エーボン女性大賞、紫綬褒章、JCJ賞、他。

**ホールで開催** 講演者・パネリストによる作品講評会 WEB申込み(先着順) ※詳しくはJPSホームページをご覧ください。